



OMR

ORGANIC MARKET RESEARCH PROJECT

日本におけるオーガニック・マーケット調査(OMR)2010-2011報告会
 とことんオーガニックシンポジウム2011
 に参加してきました！ (田中・竹下)

2011年6月10日 金曜日 東京憲政記念館において開催された、「とことんオーガニックシンポジウム」についてのご報告。

アビオスグループの取引先でもあるFTPS株式会社代表の徳江倫明さんの呼びかけで開催された、「とことんオーガニック」について語り合う会。

弊社からは、代表取締役の田中良彦、環境事業部の竹下2名が参加しました。

当初、3月15日の開催予定で、我々も参加申し込みをしておりましたが、震災の影響により、3ヶ月遅れての開催になりました。

震災により亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様におかれましては謹んでお見舞い申し上げます。一日も早い精神的な復活と物質的な復興がなされますようお祈り申し上げます。

当日は、約400名を数える参加者で会場を満ちました。

冒頭、有機農業推進議員連盟事務局長であるツルネン参議院議員が、有機農業推進法の制定、日本で初めての本格的なオーガニックの市場調査の意義、震災後の復興と有機農業についてなど開会の挨拶を行われました。

下記は、シンポジウムのプログラムです。(※敬称略)

第1部 10:00~13:00

「日本におけるオーガニック・マーケット調査(OMR)2010-2011」報告会 意外と大きかった！日本のオーガニック食品市場は、1300億円。

●基調報告&とことん対談 徳江倫明×小川孔輔
 「これからのオーガニックはマーケットインか？プロダクトアウトか？」

●オーガニックの可能性を語る10Mit. リレートーク
 「欧米で6兆円のマーケット、次の成長市場は日本。」 郡山昌也
 「オーガニック・コットンは、なぜ注目されているか？」 山口真奈美
 「レストランとメディアのオーガニック度は？」 山口タカ
 「銀座のミツパチが教えてくれたオーガニック」 高安和夫
 「オーガニックコスメが売れている理由」 須永晃子
 「日本のオーガニック野菜を輸出する」 井村辰二郎

●オーガニックの購入動機をみると、ヨーロッパは、どちらかというと、環境や社会性が動機の中心という事がわかりました。アメリカの消費者は自分の安全や健康の為に、買っています。どちらかというと利己的な動機なんですね。日本は、アメリカより、利己的な動機になるのでしょうかね... 0.18%のマイノリティの方を除いて

第2部 14:00~15:30

オーガニックの新しい風 これから農業、普通にやればオーガニック。

「若者が作る新しい生産・流通・消費のカタチ」
 西辻 一真 (株式会社マイファーム 代表取締役)
 志野 佑介 (千葉県東金市 あいよ農場 百美)
 村上 和人 (やかまし東京シェアハウス 住民代表)
 水野 裕敬 (マルシェ・ジャポン全国事務局事務局長/株式会社ぐるなび所属)
 西居 豊 (合同会社五穀豊穰 代表)

●若者が創造する新しい生産、流通、消費の形などが議論されました。

第3部 15:40~17:20

こうやって広げる日本のオーガニック。日本の農業、もうひとつの道。

徳江倫明 (OMR代表/ファシリテーター)
 緒方大助 (らでいっしゅぼーや (株) 代表取締役社長)
 志村なるみ (株式会社ABC HOLDINGS 取締役 *ABCクッキングスクール)
 高橋宏通 (パルシステム生活協同組合連合会 産直推進部長)
 澤浦彰治 (グリーンリーフ株式会社代表取締役 *有機生産者 (2008年天皇杯受賞))
 浅川芳裕 (農業技術通信社 副編集長 *「日本は世界5位の農業大国」著者)

※たまたま代表の田中が、今回の出張に携えた本の著者が登壇者の一人、浅川氏でありました。(著者本人より直筆のサインを頂いた事は言うまでもありません。)

懇親&名刺交換会 18:00~19:30

有機食材を食べながら懇親、名刺交換会が行われました。



弊社代表 田中と
あいよ農場 志野氏



オーガニック料理と飲料(ビール、ジュース)



アビオスファームで栽培された有機ナス(筑陽・廣畑様生産)を材料にして作られた有機料理【オーガニックナスの菜種油炒め】

●シンポジウムに参加して

オーガニックの市場占有率は0.18%。
 オーガニックに関わっている人々は、利己的で、マイノリティと言われてきましたが、関わっていきたくて思っている人は、実はたくさんいるという事。大変嬉しくなりました。有機に携わる者として、これからはがんばるぞ、まだまだ広がるぞ！とわくわくしてきました。50%とかいわないで、5%でもいいじゃない！もうちょっとオーガニックが広がるといいねえ！



鹿野道彦農林水産大臣が、参議院予算委員会を終えて駆けつけ、農林水産省としても「有機農業をしっかりと進めていく」旨の期待が膨らむ挨拶もありました。

Seij Takahata, Agricultural Group, Environmental Div. Abiox Co.Ltd.

懇親会のオーガニック料理メニュー とことんオーガニックシンポジウム2011

FULL MENU ORGANIC

- 畑からの贈り物、初夏のグリーンサラダ ビオ・マーケットのベビーリーフとFTPSのレタスで
- 土の王国「八百屋の福ちゃん」から冷やしトマトとかぶの塩もみ 天鷹酒造の辛味もろみで
- アビオスファームの有機茄子しょうが炒め ビオの有機しょうがとマエカワテイストのだし醤油で
- ヤマキ醸造、有機野菜の漬物と豆腐よう
- 丹沢・中津ミートから無添加ハム、ソーセージ、ベーコン デイルズフォードのマスタードで
- ヤマキ有機豆腐2種類の冷奴と厚揚げの煮物 マエカワテイスト、オーガニックだし醤油で
- オーガニックチキンとトキワ養鶏こめ鶏のグリル味くらべ 内外食品と常盤村養鶏農業協同組合のチキンで
- トキワ養鶏「こめたま」の白いオムレツたち
- デイルズフォードのオーガニックブレッド リボン食品のオーガニックマーガリンを添えて
- ニチハ貿易、世界初のオーガニックサフランライス フードトラスト食味選定委員会の有機米で
- お飲み物
 酪農王国&ヤッホーブルーイングのオーガニック・ビール2種、天鷹酒造・有機純米生酒、
 オドゥールのオーガニックワイン(赤・白)、ビオマーケットのオーガニックトマトジュース&みかんジュース

懇親会にご協賛、ご協力いただいた
 各社をご紹介いたします
 (50音順)

- アビオスファーム様から有機茄子
- エフティビーエスからレタス、ロメインレタス
- 有限会社オドゥール様からオーガニック・ワインの赤と白
- 土の王国「八百屋の福ちゃん」から有機トマトとカブ
- デイルズフォード・オーガニック・ジャパン株式会社様からパンとマスタード
- 天鷹酒造株式会社様から、有機の純米生酒と有機辛みもろみ
- 常盤村 養鶏農業協同組合様から「こめ鶏」と「こめたま」
- 内外食品株式会社様からオーガニックチキン
- 中津ミート様から無添加ソーセージと手作りベーコン
- ニチハ貿易有限会社様からオーガニックサフラン
- 株式会社ビオ・マーケット様から野菜とオーガニック・ジュース
- フードトラスト食味選定委員会様から福島有機米
- マエカワテイスト株式会社様から有機のだし醤油
- 株式会社ヤッホー・ブルーイング様からオーガニックビール
- 株式会社ヤマキ様から有機の豆腐、漬物、醤油など
- 株式会社酪農王国様からもオーガニックビール
- リボン食品株式会社様から有機マーガリンを
- それぞれご協賛、ご協力いただきました。

これらのすばらしい食材を、露ガーデンの太田支配人のご理解のもと齊藤シェフが素材を活かした料理に仕上げてくださいました。簡単ではございますが、ここにあらためまして皆様のご協力に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。